

目次

- 1 第1号議案 令和元年度事業報告について . . . 1~19
- 2 第2号議案 令和元年度収支決算について . . . 20~23
- 3 第3号議案 令和2年度事業計画（案）について . . . 24~29
- 4 第4号議案 令和2年度収支予算（案）について . . . 30~31
- 5 第5号議案 岩船まちづくり協議会役員の承認について . . . 32~33

第1号議案

令和元年度 事業報告について

令和元年度事業報告について、別紙のとおりご報告いたしますので、承認を求めます。

令和2年4月20日 提出
岩船まちづくり協議会
会長 五十嵐 誠

令和元年度 岩船まちづくり協議会 事業報告

○ ちいき元気事業部 実施報告

基本方針	実施事業	実施期日	会場	事業内容	参加者数	課題・評価	備考
地域の宝を活用した魅力あるまちづくり	地域PR事業	4月28日(日)	漁協荷さばき所	<p>漁協主催の「さかな祭」に参加し、来場者に岩船産商品や岩船祭のPRを行いました。</p> <p>①「商工業会コーナー引換券」「いわふね手ぬぐい」配布 ・岩船商工業会ブースの商品交換券を用意し、「岩船甚句花火募金」の協力者に配布しました。また、まち協で作成したいわふねPR手ぬぐいを抽選で配布しました。</p> <p>②「岩船祭」CDの販売 ・岩船まつり保存会と共同で、岩船祭のお囃子CDを販売しました。</p> <p>③「広報“石船”」を配布 ・広報事業部で作成したカラー広報紙を設置し、岩船地区のPRを行いました。</p>	スタッフ5名	「岩船甚句花火募金」は今後実施しません。PR方法についてはより良い方法を事業部で検討していきます。	
	地域PR事業	6月1日(土)	岩船港緑地公園	<p>漁協青年部主催の「ヒラメフェスティバル」に参加し、岩船産「白皇鯉(はくおうひらめ)」のPRを支援しました。</p> <p>①休憩所を設置 ・ブースの一部にテーブルと椅子を置き休憩所を設置しました。</p> <p>②岩船保育園児による塗り絵の掲示 ・白皇鯉の大漁旗をベースにした塗り絵を作成してもらい、休憩所の一部に掲示してPRしました。</p> <p>③ヒラメを使用したレシピの紹介 ・より興味を持ってもらうために、ヒラメを使ったレシピを会場に設置しました。</p>	スタッフ10名	PR方法、事業のかかわり方について事業部で検討して実施します。	
	地域PR事業	7月21日(日)	岩船港緑地公園	<p>岩船商工業会主催の「みなとフェスティバル」に参加し、来場者に岩船酢についてPRを行いました。</p> <p>「いわふね酢カッシュ」「いわふね手ぬぐい」配布 ・岩船酢を使って作った炭酸飲料を用意し、「岩船甚句花火募金」の協力者に配布しました。また、まち協で作成したいわふねPR手ぬぐいも配布しました。</p>	スタッフ6名	「岩船甚句花火募金」は今後実施しません。PR方法についてはより良い方法を事業部で検討していきます。	
	学生支援事業	通年	いわくす会館	<p>「学生サポート窓口」の一環として、岩船地域コミュニティセンターと両校に掲示板「いわふね情報」を設置し、掲示物の情報を更新しました。</p>	-	実施せず。廃止し、代替の事業を事業部で検討していきます。	
	岩船港夏祭	8月4日(日)	岩船港緑地公園	<p>今年度からまちづくり協議会主催となった「岩船甚句大会」とあすの岩船を考える会主催の「岩船納涼カラオケ会」を同日に開催し、岩船港を舞台に、賑やかに盛り上がりという趣旨で行われ、「岩船まちづくり協議会」「岩船甚句保存会」「あすの岩船を考える会」が連携して取り組みました。また当日は、岩船甚句大会の休憩時間に「花火」の打ち上げも行いました。天候にも恵まれ、大勢の皆様にご参加いただき、盛大に開催することができました。</p> <p>①岩船納涼カラオケ会(主催：あすの岩船を考える会) ②岩船甚句大会(主催：岩船まちづくり協議会) ③花火打上(主催：岩船まちづくり協議会)</p>	約500人	昨年度に引き続きの取り組みとなり、甚句大会中の花火打ち上げは多くの方に喜んでいただきました。次年度からは岩船甚句大会事業全体をちいき元気事業部で管轄し、よりよい実施方法を検討していきます。	

基本方針	実施事業	実施期日	会場	事業内容	参加者数	課題・評価	備考
安全で安心に暮らせるまちづくり	安全安心対策事業	通年	いわくす会館	防犯カメラの増設を検討していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今年度中の実施ができなかったため、次年度の事業計画案としました。	-	今後も様々な地域の安全安心対策について事業部で検討し、実施していきます。	
健康で元気に笑顔で暮らせるまちづくり	「たんぽぽクラブ」の開催	小学校の夏・冬休み (岩船児童館休館)期間	いわくす会館	たんぽぽクラブとは、子育て中の保護者が集い、子どもと一緒に遊んだり、親同士が親睦を深めたりするサークルです。 子ども達の遊びの場、出会いの場、また親同士の交流の場として、いわくす会館の会議室などを開放しました。	約10人	利用者が伸び悩んだため、事業のPRに注力し、今後も工夫を重ねながら実施していきます。	案内を全世帯に回覧し、児童館や保育園にチラシを掲示
	「ちびっ子プール」の開設	7月22日(月)～ 8月26日(月) ※月・水・金曜日	いわくす会館	夏場の子育てを応援したいと考え、いわくす会館の中庭を利用してちびっ子プールを開設しました。親子連れが訪れ、毎回、子ども達の楽しそうな声が聞こえていました。期間中に16回開催し、延べ約10人の親子にご利用いただきました。	約10人	利用者が伸び悩んだため、事業のPRに注力し、今後も工夫を重ねながら実施していきます。	案内を全世帯に回覧し、児童館や保育園にチラシを掲示
豊かな自然を大切にし、環境に優しいまちづくり	「お幕場広場」の清掃	4月14日(日)	岩船お幕場広場	グラウンドゴルフ大会などを開催している岩船お幕場広場を、地域住民が協力して清掃し、環境保全に努めました。 また、併せて仮設トイレを設置し広場の利便性を高めました。	約150人	「お幕場広場」清掃の他にも岩船の環境保全に資する事業を事業部で検討し、実施していきます。	各町内や各種団体に開催案内を送付
地域の絆を大切にし、地域全体で支え合う、優しいまちづくり	ゆめのまち ワクワク横丁	6月9日(日)	岩船横新町通り (市場通り)	岩船横新町通り(市場通り)の活気を取り戻そうと、通りを半日通行止めにしてイベント会場としました。雑貨や軽食店、体験コーナーなど多くのブースが設けられました。	約500名	今年度の実施はさらに来客が増え、事業自体が好評なことから新たに専門のプロジェクトチームを立ち上げ、内容の拡充や事業の見直し等を検討しながら実施していきます。	関係チラシを全世帯に配布
	「郷育カレンダー」作成事業	通年	岩船地域全体	岩船中学校区郷育会議・岩船地区青少年健全育成会との共催で取り組み、岩船小学校・岩船中学校・岩船保育園の行事などを掲載したカレンダーを作成し、全世帯に配布しました。	約1,500世帯	昨年度に引き続きの取組みになりましたが、小中学校、保育園の取組みなどを地域住民に知ってもらい、様々な形で、地域住民の協力を得ながら、地域の宝である子ども達を地域全体で支えていきたいと考えており、今後も関係団体と連携しながら取り組んでいきたいと考えています。	岩船地域の全世帯に配布
	小学生料理教室& クリスマスツリー飾り付け	12月7日(土)	いわくす会館	家庭教育の一環として岩船小学校の3年生を対象に開催し、岩船地区の担当保健師と食生活改善推進委員の協力を得ながら、カレーライス、スープ、デザートを作り、料理の楽しさや協力することの大切さを体験し、子どもと大人が料理を通じて交流を図ることができました。料理教室終了後に、みんなでクリスマスツリーに飾り付けを行い、クリスマスまでいわくす会館のホールに飾りました。	岩小3年：4人 食推：2人 栄養士：1人	参加者が減少傾向にあるため、対象を3年生に指定しない等、事業の実施方法についてより良い方法を事業部で検討していきます。	参加者募集チラシを作成し、岩船小学校3年生に配布

令和元年度 岩船まちづくり協議会 事業報告

○ スポーツ事業部 実施報告

基本方針	実施事業	実施期日	会場	事業内容	参加者数	課題・評価	備考
スポーツを通じ、住民がふれあい、親睦を深め、健康で元気なまちづくり	第29回 女性グラウンドゴルフ大会	5月12日(日)	岩船お幕場広場	地域在住の女性を対象に町内対抗戦で実施し、グラウンドゴルフを通じ、住民がふれあい、親睦を深めました。	10チーム 約100名	例年審判担当者の余裕がないため、対策などを検討していきます。	代表者会議を開催
	第38回 壮年ソフトボール大会	6月2日(日)	岩船運動広場	30歳以上の住民を対象に町内対抗戦で実施し、ソフトボールを通じ、住民がふれあい、親睦を深めました。	9チーム 約100人	現状を維持しながら、更に多くの地域住民が楽しく参加できる内容を検討していきます。	代表者会議を開催 今年から参加対象年齢を引き下げ。
	第25回 熟年層グラウンドゴルフ大会	7月7日(日)	岩船お幕場広場	45歳以上の住民を対象に町内対抗戦で実施し、グラウンドゴルフを通じ、住民がふれあい、親睦を深めました。	19チーム 約180名	現状を維持しながら、更に多くの地域住民が楽しく参加できる内容を検討していきます。	代表者会議を開催
	第10回 岩船スポーツフェスティバル	7月28日(日)	岩船中学校	岩船中学校、岩船体育協議会との共催で取り組みました。 岩船中学校の生徒と地域住民が、色々なスポーツ種目を「中学生対大人」の形式で対戦し、スポーツを通じて交流を図り、中学生と一緒に爽やかな汗を流し、健康的な楽しい1日を過ごしました。(雨天につき雨天用の種目)	約150名	前回から夏に行くこととなりましたので、猛暑の中での競技となることから引き続き暑さ対策をしていきます。また学生が少なくなるにつれて、親をはじめとした地域の大人たちの参加が少なくなっているため、より大勢の方が参加できるように仕組みや内容を検討し、関係団体と連携しながら継続して実施していきます。	代表者会議を開催
	第62回 野球大会	8月15日(木)	岩船運動広場	地域住民や帰省の元住民を対象に町内対抗戦で実施し、野球を通じ、住民がふれあい、親睦を深めました。	8チーム 約150名	実施時期が毎年酷暑となることから、暑さ対策を引き続き行い、地域住民が安心して楽しく参加できるよう検討していきます。	代表者会議を開催
	第25回 熟年層ソフトボール大会	9月22日(日)	岩船運動広場	40歳以上の住民を対象に町内対抗戦で実施し、ソフトボールを通じ、住民がふれあい、親睦を深めます。	6チーム	参加チームが少なくなっているため、スポーツ事業部会議で当事業のあり方を検討していきます。	代表者会議を開催 今年から参加対象年齢を引き下げ。
	第61回 バスケットボール大会	11月17日(日)	岩船小学校体育館	地域住民を対象に町内対抗戦で実施し、バスケットボールを通じ、住民がふれあい、親睦を深めました。	15チーム 約200名	現状を維持しながら、更に多くの地域住民が楽しく参加できる内容を検討していきます。	代表者会議を開催

令和元年度 岩船まちづくり協議会 事業報告

○ 文化事業部 実施報告

基本方針	実施事業	実施期日	会場	事業内容	参加者数	課題・評価	備考
地域の伝統を守り、文化・芸術にふれあい、心豊かなまちづくり	源内塾環境整備事業	5月25日(土)	源内塾	源内塾の利用シーズン前に、施設の点検を兼ねて大掃除を実施しました。	スタッフ10数人	現状を維持しながら、より充実した内容を検討していきます。	文化事業部で設置
	岩船甚句大会	8月4日(日)	岩船港緑地公園	「岩船港夏祭」と称して「あすの岩船を考える会」主催の納涼カラオケ大会に続き、今年はまち協主催により甚句大会を開催しました。	約500人	今後の大会の内容、実施形態についてはちいき元気事業部で検討し、実施していきます。	新規事業
	芸能音楽祭	9月16日(月)	岩船小体育館	敬老会と合同で開催し、小・中学生および保育園児を含む7団体が出演し、会場を盛り上げ、地域住民の親睦を深めました。	約300人	現状を維持しながら、より多くの住民が楽しく参加できるような方策を検討し、実施していきます。	実行委員会を開催
	第18回 いわふね茶会	10月27日(日)	源内塾 がたが 川崎邸	お茶の各流派が、それぞれの会場に分かれてお茶の席を設け、たてたお茶を披露し、振舞いました。	約200人	現状を維持しつつ、住民のご意見等を取り入れながら、より良い内容を検討し、実施していきます。	実行委員会を開催
	岩船地区文化祭	11月2日(土)	岩船小体育館	小学校の展覧会と合同で開催し、住民から出展された一般作品、岩船中学校、岩船保育園の子どもたちの作品や各団体からの出展がありました。 今回も新潟看護医療専門学校村上校が参加し、授業で学んだことを活かしながらのブースを設けました。	約800人	現状を維持しつつ、住民のご意見等を取り入れながら、より良い内容を検討し、実施していきます。	実行委員会を開催
	だんご木づくり	令和2年 1月11日(土)	いわくす会館	商売繁盛、豊作祈願を願う小正月の行事である「だんごの木」を飾り、「岩船地域コミュニティセンターいわくす会館」のホールに設置しました。	スタッフ8人	現状を維持しつつ、住民のご意見等を取り入れつつより良い内容を検討し、実施していきます。	文化事業部で設置
	源内塾利活用事業	通年	源内塾	地域のほぼ中央に位置する源内塾の利活用を進めるため、様々な検討を行いました。毎月5日定例のいわふねお茶の間に加え今年も岩船大祭の日に休憩所として一般開放し、また2回のコンサート(宙の会、紅葉)を実施しました。	お茶の間利用 延べ約270人 コンサート 合計約150人	現状を維持しながら、住民のご意見等を取り入れつつより充実した内容を検討していきます。	検討委員会を開催

広報事業部 実施報告

広報紙“石船”作成事業

期 間	平成31年4月～令和2年3月
会 場	岩船地域コミュニティセンター いわくす会館
目 的	岩船住民の皆さんに岩船地区の情報や魅力を発信します。
内 容	岩船地区の情報や魅力を発信していくために、広報紙「石船」(ｲｸｽ)を発行しました。今年度は第9号と第10号を発行しました。

第9号発行 令和元年9月15日発行

掲載内容

- ・令和記念“御朱印探検隊”
- ・平成から令和へ岩船提灯行列
- ・ゆめのまちワクワク横丁特集 ほか

第10号発行 令和2年3月1日発行

掲載内容

- ・岩船祭り特集
- ・ありがとう村本本店
- ・岩船の逸品 ほか

- ・課題、評価 昨年度から引き続きの事業となり、今年度は2回発行しました。まち協事業となってから10回目の発行となりました。

3 各種会議関係

①役員会

会議名	開催日	出席者	主な内容
第1回 役員会	平成31年4月11日	・役員 11名 ・市職員 2名	役員の選出、通常総会議案書について、通常総会の役割について等
第2回 役員会	令和元年8月9日	・役員 10名 ・市職員 2名	町内および団体活動支援助成事業の検討、各専門部の報告事項等
第3回 役員会	※書面決議にて実施		令和元年度事業報告及び決算見込み、令和2年度事業計画及び予算書（案）、委員報償費（案）、通常総会開催日（案）予定

②ちいき元気事業部会議

会議名	開催日	出席者	主な内容
第1回ちいき元気事業部会議	平成31年4月8日	・委員 14名 ・市職員 2名	正副実行委員長の選出、今年度の事業計画について
第2回ちいき元気事業部会議	令和元年8月26日	・委員 11名 ・市職員 2名	・PR事業の実施報告について他
第3回ちいき元気事業部会議	令和2年1月10日	・委員 10名 ・市職員 2名	安全安心対策事業について、現時点までの今年度の事業実施報告について、その他
第4回ちいき元気事業部会議	令和2年2月3日	・委員 10名 ・市職員 2名	ゆめのまちワクワク横丁について、来年度実施事業について
第5回ちいき元気事業部会議	※書面決議にて実施		各事業の検討について、今年度の振り返りについて、来年度の取り組みについて

③ちいき元気事業部プロジェクト会議

会議名	開催日	出席者	主な内容
ゆめのまちワクワク横丁会議	※新型肺炎の影響により延期		令和元年度事業の反省、令和2年度の実施可能性について、事業内容について

④スポーツ事業部会議

会議名	開催日	出席者	主な内容
第1回スポーツ事業部会議	平成31年4月9日	・委員 10名 ・市職員 2名	正副実行委員長の選出、今年度の事業計画について
第2回スポーツ事業部会議	令和元年12月3日	・委員 6名 ・市職員 2名	今年度事業報告及び新年度事業計画について

⑤各種スポーツ大会代表者会議

会議名	開催日	出席者	主な内容
女性グラウンドゴルフ大会 代表者会議	平成31年4月25日	・町内代表者 10名 ・スポーツ事業部 4名 ・市職員 2名	実施要項の検討、組み合わせ抽選など
壮年ソフトボール大会 代表者会議	令和元年5月24日	・町内代表者 9名 ・スポーツ事業部 4名 ・市職員 2名	実施要項の検討、組み合わせ抽選など
岩船スポーツフェスティバル事 前会議	令和元年5月29日	・岩船中学校 1名 ・スポーツ事業部 1名 ・市職員 1名	実施要項の検討、大人達の関わり方について
野球大会 代表者会議	令和元年8月2日	・町内代表者 8名 ・スポーツ事業部 2名 ・市職員 2名	実施要項の検討、組み合わせ抽選など
熟年層ソフトボール大会 代表者会議	令和元年9月5日	・町内代表者 6名 ・スポーツ事業部 4名 ・市職員 2名	実施要項の検討、組み合わせ抽選など
岩船スポーツフェスティバル反 省会	令和元年9月20日	・岩船中学校 1名 ・スポーツ事業部 1名 ・市職員 1名	実施要項の検討、組み合わせ抽選など
バスケットボール大会 代表者会議	令和元年10月28日	・町内代表者 7名 ・スポーツ事業部 2名 ・市職員 2名	実施要項の検討、組み合わせ抽選など

⑥文化事業部会議

会議名	開催日	出席者	主な内容
第1回文化事業部会議	平成31年4月2日	・委員 14名 ・市職員 2名	正副実行委員長の選出、今年度の事業計画について
第2回文化事業部会議	令和元年10月7日	・委員 16名 ・市職員 2名	源内塾に関する市への要望事項の確認について、各プロジェクトメンバー（実行委員会）の選出について、岩船地区文化祭のまち協特別展について
第3回文化事業部会議	令和2年1月16日	・委員 12名 ・市職員 2名	イベントの協力要請について、いわふね茶会の運営について、岩船地区文化祭の運営について
文化事業部3役会議	令和2年2月14日	・委員 3名 ・市職員 2名	今年度の振り返りについて、来年度の取り組みについて

⑦各種文化事業会議

会議名	開催日	出席者	主な内容
第1回源内塾利活用事業検討委員会	令和元年5月8日	・文化事業部 6名 ・市職員 2名	源内塾利活用（コンサート）について、源内塾大掃除について検討
第1回 芸能音楽祭実行委員会	令和元年8月27日	・関係団体 7名 ・市職員 2名	実施要項、開催内容などの検討
いわふね茶会打ち合わせ会及び 実行委員会	令和元年9月4日	・関係団体 10名 ・市職員 1名	前年度報告、実施内容などの検討
第2回 芸能音楽祭実行委員会	令和元年9月9日	・関係団体 6名 ・文化事業部 3名 ・市職員 2名	開催内容の最終確認などの検討
岩船地区文化祭事前会議	令和元年10月21日	・文化事業部 2名 ・市職員 2名 ・関係者 4名	会場配置確認・当日スケジュール等
第2回源内塾利活用事業検討委員会	令和元年10月30日	・文化事業部 6名 ・市職員 2名	源内塾利活用（コンサート）について
いわふね茶会反省会	令和元年11月13日	・関係団体 7名 ・市職員 1名	決算報告、反省事項、来年度茶会について検討等
第3回源内塾利活用事業検討委員会	令和2年2月26日	・文化事業部 6名 ・市職員 2名	源内塾利活用事業報告、来年度の検討事項について他

⑧広報事業部 広報“石船”編集会議

第1回広報“石船”編集会議	平成31年4月18日	・委員 7名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第2回広報“石船”編集会議	令和元年5月15日	・委員 7名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第3回広報“石船”編集会議	令和元年6月13日	・委員 7名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第4回広報“石船”編集会議	令和元年7月16日	・委員 5名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第5回広報“石船”編集会議	令和元年8月1日	・委員 7名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第6回広報“石船”編集会議	令和元年8月22日	・委員 8名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第7回広報“石船”編集会議	令和元年11月7日	・委員 5名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第8回広報“石船”編集会議	令和元年11月21日	・委員 7名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第9回広報“石船”編集会議	令和元年12月12日	・委員 6名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第10回広報“石船”編集会議	令和元年12月26日	・委員 6名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第11回広報“石船”編集会議	令和2年1月17日	・委員 7名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第12回広報“石船”編集会議	令和2年1月30日	・委員 6名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第13回広報“石船”編集会議	令和2年2月6日	・委員 6名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集
第14回広報“石船”編集会議	令和2年2月13日	・委員 4名 ・市職員 2名	広報紙「石船」編集

4 広報紙発行状況

①岩船まちづくり通信

No	発行日	主な内容
第104号	平成31年4月15日	源内塾「お茶の間」のお知らせ、まち協通常総会開催について、交通安全祈願祭、セーフティスタッフ面識会
第105号	令和元年5月1日	まち協通常総会の報告、お幕場広場清掃、源内塾コンサートのお知らせ
第106号	令和元年5月15日	さかな祭参加、令和改元祝賀行事、保健師通信
第107号	令和元年6月1日	源内塾大掃除、源内塾「宙のコンサート」
第108号	令和元年6月15日	ワクワク横丁開催、源内塾お茶の間の様子、ヒラメフェスティバル参加、スポーツ大会結果、スポーツフェスティバル参加者募集、保健師通信
第109号	令和元年7月15日	ちいき元気づくり支援事業について、岩船甚句大会の案内、スポーツ大会結果、源内塾お茶の間の様子、保健師通信
第110号	令和元年8月1日	みなとフェスティバル参加、岩船甚句大会の案内、岩船スポーツフェスティバル、
第111号	令和元年8月15日	岩船港夏祭、源内塾お茶の間の様子、駅伝大会参加チーム募集
第112号	令和元年9月1日	芸能音楽祭のお知らせ、スポーツ大会結果、保健師通信
第113号	令和元年9月15日	芸能音楽祭、岩船地区文化祭のお知らせ、源内塾お茶の間の様子、スポーツ大会結果、岩船まつり、まつりポスター販売のお知らせ
第114号	令和元年10月15日	岩船地区文化祭の案内、岩船茶会のお知らせ、岩船まつり当番表、保健師通信
第115号	令和元年11月1日	岩船茶会、源内塾お茶の間の様子、源内塾コンサートのお知らせ、バスケットボール大会のお知らせ
第116号	令和元年11月15日	岩船地区文化祭、保健師通信、区長会緑綬褒章受章について
第117号	令和元年12月1日	たんぼぼクラブ冬休み開放、スポーツ大会結果、源内塾お茶の間の様子、いわふねサミット開催
第118号	令和元年12月15日	源内塾「紅葉コンサート」、源内塾お茶の間の様子、小学校料理教室、保健師通信
第119号	令和2年1月15日	新年のあいさつ、源内塾お茶の間の様子、確定申告出張相談会、保健師通信
第120号	令和2年2月15日	だんご木、町内活動助成金報告、源内塾お茶の間の様子、保健師通信
第121号	令和2年3月15日	たんぼぼクラブ春休み開放中止のお知らせ、保健師通信

②広報紙“石船（イワネ）”

No	発行日	主な内容
第9号	令和元年9月15日	<ul style="list-style-type: none"> 令和記念“御朱印探検隊” 平成から令和へ岩船提灯行列 ゆめのまちワクワク横丁特集 ほか
第10号	令和2年3月1日	<ul style="list-style-type: none"> 岩船祭り特集 ありがとう村碁本店 岩船の逸品 ほか

③各種チラシ関係

広報内容	発効日	形態
ワクワク横丁案内	令和元年5月1日	全戸配布
ワクワク横丁チラシ	令和元年6月1日	全戸配布
岩船甚句、花火打上、岩船港夏祭開催	令和元年7月15日	全戸配布

令和元年度まちづくり協議会 活動の様子

書面掲載スペースの関係で、一部の活動の写真を抜粋して掲載します。掲載されていない事業の写真についても、例年の総会で上映しております。スライド形式でデータを保存しています。協議会規約22条で事務所において備え、求めに応じて公開する書類・帳簿類の規定により、求めがあれば任意の形式で出力しますので、お気軽に事務局までお問い合わせください。

地域振興事業



H31.4.28_さかな祭



R1.8.4_岩船港夏祭(岩船甚句大会)

健康福祉事業



たんぽぽクラブの様子

環境美化事業



H31.4.14_お幕場清掃

地域交流事業



R1.6.9_ワクワク横丁

スポーツ事業



R1.7.28 スポーツフェスティバル

文化事業



R1.9.5_お茶の間



広報石船(イワフネ)作成

2 町内および団体活動支援事業

①令和元年度 町内活動支援事業 助成金交付実績

単位:円

受付No	町内名	申請日	活動名	活動内容	活動日	活動場所	参加者(予定)	活動費(予定)	交付額
1	上大町	9月26日	町内ボウリング大会	上大町の親睦です。	12月1日	新発田	20	150,000	30,000
			健康ウォーキング		3月24日	村上町屋のお人形様巡り	15		
			大黒タイムカプセル		5月12日	上大町宝物殿	15		
			町内納涼祭		8月18日	上大町会館	80		
2	上町	2月14日	春季グラウンドゴルフ大会	花見を兼ねて町内住民を対象にグラウンドゴルフ大会を開催し、町内の健康増進や親睦を図った。	4月21日	岩船小学校グラウンドと上町会館(雨のため花見のみ)	32	167,058	30,000
			住吉神社草刈整備	住吉神社敷地内の草取りを行い、避難路の確保及び整備に取り組んだ。	8月4日	上町住吉神社	40		
			秋季グラウンドゴルフ大会	上町区長杯グラウンドゴルフを開催し、町内住民の健康増進や親睦、融和を図った。	9月29日	岩船小学校グラウンドと上町会館	46		
			住吉神社草刈整備	岩船大祭を控え、町内の守護神である住吉神社の清掃を行い、大祭準備を整えた。	10月6日	上町住吉神社	30		
3	横新町	11月25日	町内お花見ウォーキングと懇親会	今年も快晴の下、町内会館に集合。準備体操をした後、10時に出発。石船神社を經由して山道を通り目的地の諸上寺公園までウォーキング。帰りは、海岸に出て、遊歩道を通りなかよし広場に到着。なかよし広場では、若連中が飲食の準備をし、子供からお年寄りまで、にぎやかに懇親会が行われ親睦を深めた。恒例になった「ビンゴゲーム」ではいろいろな賞品が用意され大変盛り上がった。	4月29日	諸上寺公園 なかよし広場	85	100,000	30,000
			町内会館とまわりの側溝清掃	三宝会(ながら会)が会館のガラス磨き、蛍光灯掃除、会館のまわりの側溝に堆積している枯葉ゴミを取り除いた結果、大変きれいになった。また、消雪パイプの点検、補修を行って冬に備えた。	11月24日	町内会館とまわりの側溝	12		
			なかよし広場とその周辺の草刈と清掃	なかよし広場と周辺に落ちていた枯葉、枯れ枝、ゴミを拾ったり蜘蛛の巣の除去も行った。これにより、区民がきれいになった広場で安心して花見ウォーキング後の懇親会を行ったり、また、安心して広場で遊んだり、グラウンドゴルフができる様になり、区民の皆さんは大変喜んでいた。	4月~9月 毎月1回	なかよし広場	16		

受付No	町内名	申請日	活動名	活動内容	活動日	活動場所	参加者(予定)	活動費(予定)	交付額
4	中新町	9月11日	秋葉神社境内の草刈り	境内の環境美化と近隣町内の避難場所でもあるため、草刈りをしました。	5月20日 9月19日	秋葉神社	5	125,000	30,000
			町内花見	朝はわんぱく広場でグランドゴルフで汗を流し、その後秋葉神社境内で女性陣からおでん・おにぎり・漬物を、若連中には焼肉・焼きそばを焼いてもらい、子どもからお年寄りまでゲーム等で楽しみながら交流を深めることができました。	5月19日	秋葉神社	41		
			納涼祭	若連中の協力を得ながら、納涼祭を開催し焼き鳥・焼きそば・かき氷・生ビール等を振舞いました。子どもたちも多く参加し、ビンゴゲームやスイカ割りでにぎやかに楽しく過ごし、親睦を深めあうことができました。	8月15日	公民館	38		
			町内グラウンドゴルフ大会	汗を流しながら、和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができました。	9月8日	お幕場広場	25		
5	縦新町	9月5日	健康福祉活動 (介護予防教室)	町内の60歳以上を対象に月2回軽運動を行い、体力維持に取り組んでいます。(ケガの予防)	第1月曜日 第3月曜日	町内公民館	20	150,000	30,000
			環境保全 (花いっぱい運動および歩道の掃除)	公民館前を花できれいに整備し、また、御旅場前の歩道の落ち葉・ゴミ等を掃除し、整備に取り組みました。(周辺がきれいになった)	5月25日	公民館前広場および歩道	30		
			納涼祭	8月お盆過ぎの夜に、若連中・婦人会・小中PTA等の協力を得ながら納涼祭を開催し、飲食等をふるまい子供からお年寄りまで楽しくふれあいながら親睦を深めあった。(町内の融和が図られた)	8月24日	町内公民館	100		
			グラウンドゴルフ大会	町内住民を対象に開催し、住民の健康増進と親睦が図られた。	8月24日	町内の御旅場周辺	25		
6	新田町	10月30日	納涼祭・グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ終了後、夕方、地域住民と飲食をしながらビンゴゲーム、祭りビデオを見ながら夏のひと時を楽しく、親睦を深めることができた。	7月28日	町内公民館 善行寺境内	21	80,000	30,000
			グラウンドゴルフ大会	参加者数が減少の中、珍プレー好プレーで盛り上がり楽しい大会であった。大会終了後、参加者全員で昼食し、体力増進と親睦を深めることができた。	5月19日	お幕場広場	16		
			草取り	地藏尊と納涼祭を控え公民館前広場の環境美化活動を一時間ほどで終えた。	7月21日	町内公民館広場前及び地藏様周辺	18		

受付No	町内名	申請日	活動名	活動内容	活動日	活動場所	参加者(予定)	活動費(予定)	交付額
7	上浜町	10月31日	花いっぱい運動	毎年5月上旬、五社神社境内および上浜町公民館道路脇にプランター20鉢の花を80苗くらい植栽し、環境美化・景観向上に取り組んだ。	5月12日	上浜町公民館及び五社神社境内	10	70,000	30,000
			五社神社境内・周辺の草取り	境内に雑草が生え景観が損なわれているので、町内住民により境内および周辺の草取りを行い、景観を整え害虫防除、環境美化に取り組んだ。	5月12日	上浜町公民館及び五社神社境内	80		
			五社神社境内・周辺の草取り	5月と同様の内容・目的で、8月に2回目の草取りと年2回景観を整え害虫防除、環境美化に取り組んだ。	8月25日	上浜町公民館及び五社神社境内	80		
			敬老お楽しみ会	区と長寿会(武之内会)が中心となって、敬老者へのお祝いと感謝を込めて敬老お楽しみ会を開催して区民の親睦を深めた。	10月3日	上浜町公民館	35		
8	下浜町	11月27日	老人クラブ納涼祭	町内の恵比寿クラブ主催で演芸会、カラオケなど行い区民の親睦を深めた。	8月24日	下浜町公民館	31	59,170	30,000
			グラウンドゴルフ(大会)	グラウンドゴルフの練習、大会を行い、健康増進や親睦を図った。	通年	岩船運動広場	15		
			町内見回り	町内見回り等を行い、危険個所の把握や安全を図った。	ほぼ毎日	町内・交差点	5		
			県道(港湾)花壇草取り	お祭り前に、町内にある県道(港湾)の花壇の草取りを行った。	10月13日	県道(港湾)	10		
			公民館・地蔵会館掃除	町内公共施設の下浜町公民館・地蔵会館の清掃を行った。	毎月1~2回	公民館・地蔵会館	15		
9	岸見寺町	12月18日	三角公園の草取り・清掃	夏休み気持ちよくラジオ体操ができた。	6月29日 7月21日	三角公園	25	150,000	30,000
			諏訪神社内外清掃	町内神社としての維持保存、又1月26日、8月26日の祭礼のため	8月25日	諏訪神社	35		
			町内グラウンドゴルフ大会	今年は雨上がりのため岩小体育館を借り、今年とは違ったグラウンドゴルフ大会を行い、とまどいながら楽しんだ。	8月25日	岩小体育館	30		
			町内バーベキュー大会	グラウンドゴルフ大会終了後のバーベキュー大会、若連中の力を借り、老若男女を問わず親睦を深めた。	8月25日	会館	45		
			町内パトロール	町内パトロールを行い、安全の確認を行った。	第2日曜日	町内全域	6		
10	地蔵町	9月17日	通常総会后懇親会	総会后懇親会を開催し、区民の親睦を深めた。	4月13日	地蔵町会館	22	118,715	30,000
			屋台小屋木材部・防腐剤塗装	屋台小屋木材部の腐食部分を修繕し、全塗装を行い公共施設の景観を保った。	5月12日	岩船神社境内	8		
			薬剤散布による消毒	町内の衛生環境を保った。	7月9日	町内全域	3		
			地蔵町会館及び地蔵堂掃除	毎月の掃除に加え、大掃除を行うことで、衛生面及び町ゆかりの地蔵堂の保全及び美化に努めた。	第3土曜日 ※大掃除は7月20日	地蔵町会館及び地蔵堂2ヶ所	8 26※大掃除		
			川沿い・空屋敷周り草刈り	病害虫の発生する草むらをなくすことで、町内の生活空間の環境を改善し、町内美化に努めた。	7月21日	町内全域	9		

受付No	町内名	申請日	活動名	活動内容	活動日	活動場所	参加者(予定)	活動費(予定)	交付額
11	下大町	11月19日	鱈鍋を囲む会	町内グランドゴルフ大会と花見会については、4月恒例となっており、計画通り実施した。今年は小学校のグランドを使用せず、公民館広場と近隣の空き地を借り花見の段取りの方も参加できるようにし参加者を増やした。	2月17日	下大町公民館	34	110,000	30,000
			町内グランドゴルフ大会		4月21日	下大町公民館広場	32		
			町内花見		4月21日	下大町公民館	43		
12	三日市	9月11日	花いっぱい運動	小学生親子が参加して和気藹々の中で植栽し、住環境と安らぎを求めることができた。	6月16日	岩船港線脇	15	200,000	30,000
			草刈り	住環境の整備を図り共同作業を通じてお互いの意識を高めることができた。	6月9日	公民館、他	25		
			グラウンドゴルフ大会	健康増進や町民間の親睦を深めることができた。	6月23日	石船神社広場	65		
			伝統文化行事	河内神社の注連縄をつくり伝承することができた。	9月1日	農家作業場	8		
			納涼祭	雨が想定されたため場所を公民館に変更して子供の踊りなどを取り入れカラオケ大会を実施し前年より各地区から多くの人が参加し活性化につながった。	9月3日	河内神社前	150		
13	北浜町	9月3日	EM菌散布	1年を通して散布しているので下水の嫌な臭いもなく虫の発生も少なくなっている気がします。	毎週1回	町内下水全部	延べ192	100,000	30,000
			下水掃除	冬場の風で砂がたまるので下水にたまった砂を引き上げるのが主ですがEM菌を散布のおかげで臭いもなく短時間で終わります。	4月21日	町内下水全部	20		
			花壇整備道路清掃	冬場の風でたまった砂の除去と枯れた草木の片づけと肥料を入れ、横の道路の掃除を行った、春になるといろいろな花が咲き気分がよくなります。	4月21日	遊歩道花壇	20		
			グランドゴルフ大会(春・秋)	春と秋に町内住民を対象にグランドゴルフ大会を行い、住民の健康増進と親睦を図りました。	4月21(春) 9月8日(秋)	お幕場広場	40(春) 40(春)		
			津波避難経路草刈り	梅雨入り前に笹竹、雑草の狩り払いを行い、いざというときに備えました。	6月9日	津波避難路 (岩船神社裏)	25		
14	八日市	9月13日	グランドゴルフ大会	参加者が伸び悩みましたが、毎週のベテランから年一回クラブを持つ人など、歓声が中学校グランドに響きました。お昼からは区民会館での成績発表と懇親会、来年の参加者募集方法の提案をする人もいて、楽しく終了しました。	6月23日	岩船中学校体育館および八日市区民会館	19	約350,000	30,000
			納涼祭	今年で4回目の納涼祭、午後3時開始と同時に子どもたちが入場。中学生以下は、食べ物やゲームがすべて無料でワイワイガヤガヤ。大人には、生ビールとチューハイ、枝豆、焼き鳥、焼きそばを廉価で提供、ついつい調子が上がりました。今年も民謡夕凧会の演芸会に続き、カラオケ大会。飛び入り参加が多すぎて順番待ちの盛況。夏の夕べのひと時を楽しみました。	8月18日	八日市区民会館	120		
			花いっぱい運動	長寿会が主体で定例化しています。区内の市道と田んぼが接する道路脇に花を植え、地域の景観、環境美化・保全に努め、水やり草取りの手入れを行いました。	6月～9月	八日市区内	延べ30		

①令和元年度 地域元気づくり支援事業 助成金交付実績

No	申請者名	申請日	事業名	事業の目的	事業の効果	募集・周知方法	事業実施日	事業実施場所	参加者数	事業費総額	その他特記事項	交付額
1	伝統文化こどもお花お茶教室 代表 関 文恵	7月22日	春の地域茶会 おひなさま茶会	・岩船の中心部コミュニティ施設である古民家「源内塾」で茶会を開催し子供達の交流を通じた育成と親子のつながりを深める。さらに、高齢者を交えた地域の人にも作法にとらわれず、気軽に参加していただき大勢の人の交流の場としてこの茶会を開催し、地域の活性化につなげる。	※中止	無料茶券の配布と声掛け 岩船地域いわくす会館に茶券設置・ポスターの設置・回覧で案内する。	※中止	源内塾(村上市岩船上大町)			昨今の新型肺炎の影響により、事業を中止したので交付金の受領を辞退。	0
2	岩船小路研究会 代表 西坂 寛	7月17日	蘇れ岩船小路！看板設置予定	岩船に100以上あると云われる小路に「小路名入り看板」を設置することで、先人が名付けた小路がどのような経緯で今にあるかを「研究成果発表会」の場を通じて地区住民と共に考え、小路に対する認識と、愛着を深めていただくことを目的とする。	岩船地区文化祭での「研究成果発表会」により、当会の活動について広報しました。	「岩船まちづくり通信」の文化祭開催通知を利用させていただく。	令和元年11月2日(土)	岩船小学校体育館	岩船地区民多数	50,000		40,000
3	岩船地区区長会 会長 大野 進一	7月26日	岩船地区敬老会	地区社会の発展に寄与してきた高齢者の長寿を地区全体で祝福し、地域住民の敬愛の念と親睦を深める。	岩船地区の75歳以上の高齢者の皆様にお集まりいただき、長寿をお祝いする式典を開催しました。また、岩船小学校児童により、「敬老の日の作文」を発表してもらい、日頃の感謝の気持ちを伝えてもらうことができました。式典後には、岩船保育園、岩船小・中学校及び岩船地区の親睦団体の芸能発表を楽しみながら、歓談いただき参加者の友好を図ることができました。	岩船地区在住の75歳以上の方に開催案内を配布し、また、広報誌で岩船地区内に開催について周知しました。	令和元年9月16日(月・敬老の日)	岩船小学校体育館	221人 (式典参加者)	1,836,132		40,000
4	上濱町屠龍会 代表 渡辺 健司	7月31日	第4回 浜CUP 野球大会	町内や年齢にとらわれない野球大会を通じて岩船地域のより一層の活性化の一助となることを目的とします。	事前にチラシを交付し、岩船中学校グラウンドにて計5試合の野球の試合を行った。岩船地区各町内団体や小・中・高校生・リハビリ学校専門学生等、幅広い世代との交流を野球を通じて図ることができました。近年の少子化に伴い、地元の学生は年々減少し、今回も例年より若干少なかったですが、昨年に比べ、各町内の若い世代を中心に協力していただき、暑い中でしたが、ケガなく無事日程を終えることができました。今後も、岩船地区の活性化と青少年育成、健全化の観点の意味合いを含むこの様な行事を続けていきたいと考えております。	チラシを作成し、岩船の広報に折込しました。	令和元年5月26日(日)	岩船中学校グラウンド	63人	42,858		40,000
5	あすの岩船を考える会 代表 竹内 秀榮	7月26日	いわふね納涼カラオケ大会	岩船地域の唄の好きな人に気楽に参加してもらい、自慢の唄や踊りを披露してもらい、唄で参加人、見ている観客も楽しく、地域の皆さんが元気になる町の人々の交流人口の増加の場所にしたい又、活性化につながればと考えています。	令和元年8月4日(日曜日)岩船港緑地公園野外ステージにて実施、開始時間を予定より30分早め、3時から開始するのを2時30分から開始する。参加者30名を募集したところ、39名の参加者がありました。飛び入り1名あり、40名の方が歌いました。今年は今までなかった三味線に合わせ民謡も歌われ、三味線の弾き語りもありました。唄に合わせてた、踊りもありました。ゲスト歌手佐藤善人により唄ってもらう又、唄のレッスンも行った。	ポスター・回覧版・口コミ	令和元年8月4日(日)	岩船港緑地公園野外ステージ	300人 (観客含む)	147,014		40,000

No	申請者名	申請日	事業名	事業の目的	事業の効果	募集・周知方法	事業実施日	事業実施場所	参加者数	事業費総額	その他特記事項	交付額
6	岩船商工業会 会長 竹内 新一	7月10日	第20回 みなとフェスティバルinいわふね	岩船港緑地公園ステージをメイン会場とし、活気ある町”岩船”をアピールする為岩船商工業会が中心となり、趣向をこらした演出と地元商店の物販店や模擬店を揃え、地域住民の皆様、さらには近隣の市町村からも多数のお客様の来場を促します。そして、岩船地区の活性化と「港町の”岩船”」「みなとオアシス岩船港」のPRに貢献することを目標といたします。	岩船港緑地公園ステージをメイン会場に、「活気ある岩船！」を内外にアピールするべく、岩船商工業会を中心に多彩な催事を行いました。内容は「夕日コンサート」から続く、生バンドによる演奏をはじめ、大道芸、こども縁日、地元高校生によるダンス、作業車両やヒストリックカーの展示などを行いました。また、おととしから始めた「地酒カクテルコンテスト」では、村上の地酒を使ったカクテルを考案し、優秀賞の作品を地元の居酒屋で提供するなど、地域の活性化に考慮いたしました。そして、今年度は「ウォーターバトル 岩船港の陣」と銘打った、水鉄砲を使った来場者参加型イベントにたくさんの子供たちの参加をいただきました。夏の思い出づくりに貢献できたものと考えます。また、岩船出身のスポーツ、学業で活躍する小・中学生を表彰する「スーパー岩船っ子激励式」も初めての試みとして執り行い、今後の岩船を担う人材を当会としても応援していく所信を示しました。親子連れ・お孫さん連れに好評を博し、幼少期の楽しいイベントを経験することにより、岩船に対する郷土愛を育てられたのではないかと確信します。	チラシを作成し、岩船地域の全世帯に配布しました。	令和元年7月21日 (日)	岩船港緑地公園	約3,000人	約100万円	昨今の不景気により協賛金も集まりにくい状況が続いております。数少ない、岩船地区の大きなイベントを継続していくためにご配慮頂きますようお願い申し上げます。	40,000
7	岩船体育協議会 会長 佐藤 克也	7月31日	岩船地区駅伝大会	一本のタスキを繋ぎ互いの信頼と団結を深め、併せて地域におけるスポーツの活性化を図る。	当該事業は、長年実施しており、岩船運動広場を発着とし、岩船市街地及び岩船臨港道路を中心に5区画のコース設定で実施しています。参加チームは、1チーム5名とし、「一般男子の部」「一般女子の部」のクラスに分けて実施し、成績優秀チームには、症状やトロフィー、メダルを進呈しています。今年度も実施に向けて準備を整えていましたが、台風17号の影響により、安全な大会運営が困難であると判断し、大会を中止しました。	広報紙、チラシを作製し、各世帯に配布しました。また、例年参加しているチームの代表者に開催案内を送付しました。	※中止	岩船運動広場		81,907	※大会は左記のとおり大会直前に主催者において中止判断。事業費は開催に向け準備していた広報費・消耗品費を助成。	40,000
8	温故知新の会 代表 神田 忠弘	7月31日	100年以上前の岩船町(11月3日岩船地区文化祭参加)	岩船の歴史に光をあて、人物を紹介しながら岩船の将来を考えることを目的とする。	※中止	折込チラシの作成による周知	※中止	岩船小学校 体育館 源内塾			主催者体調不良につき実施予定事業の一部をせず。交付金の受領を辞退。	0
9	岩船サミット実行委員会	7月26日	いわふねサミット	全国各地に岩船の地名が数多く存在するうち、岩船地蔵を通じて交流を続けてきた、栃木県岩船町、長野県中野市岩船、千葉県いすみ市岩船地区の関係者を招聘し、各地区のまちづくりの活性化及び交流を図る。	※実績提出なし (特記事項欄を参照)	回覧・チラシ	令和元年11月6日 (水)	村上市 瀬波温泉他			参加費等の徴収により、交付金なしの状態が決算額が黒字となったため、交付金の受領を辞退。	0

第2号議案

令和元年度 収支決算について

令和元年度収支決算書について、別紙のとおり承認を求めます。

令和2年4月20日 提出
岩船まちづくり協議会
会長 五十嵐 誠

令和元年度 岩船まちづくり協議会 収支決算書

収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	比較	説 明
1 地域まちづくり交付金	3,461,000	3,461,000	0	平成31年度地域まちづくり交付金(人口割、行政区割、加算額)
2 繰越金	801,419	801,419	0	平成30年度繰越金
3 源内塾利用料	30,000	9,500	▲ 20,500	施設利用料および暖房使用料
4 ちいき元気事業収入	352,000	372,821	20,821	岩船港夏祭花火打上(協賛、募金) 募金計43,069円 協賛金計50,000円
				いわふね新年研修会参加 計225,000円(まち協収入分)
				ゆめのまちワクワク横丁出店料(@1,000*24件)他販売収入を含め合計53,952円
				小学生料理教室参加費(@200*4名)800円
5 文化事業収入	482,000	408,500	▲ 73,500	いわふね茶会チケット販売(@1,000*179名)当日券分を含め191,500円
				文化祭地元商品販売 合計51,800円
				源内塾利活用事業(コンサート2回分参加費)合計120,500円
				いわふねのお茶の間参加費(@100*延べ287名)サブプログラム参加費等を含め合計44,700円
6 雑収入	581	12	▲ 569	預金利息など
合 計	5,127,000	5,053,252	▲ 73,748	

支出の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	比較	説 明
1 地域活性化事業費	2,092,000	1,577,671	▲ 514,329	
1 地域振興事業費	575,000	456,944	▲ 118,056	イベント・地域PR・産業振興事業
2 安全安心対策事業費	50,000	3,760	▲ 46,240	防災、防犯・交通安全事業
3 健康福祉事業費	50,000	10,131	▲ 39,869	健康福祉・子育て支援・青少年健全育成事業
4 環境美化事業費	50,000	9,950	▲ 40,050	環境(景観)美化事業・ECO活動
5 地域交流事業費	185,000	143,957	▲ 41,043	住民交流事業
6 スポーツ事業費	450,000	345,136	▲ 104,864	各種スポーツ事業
7 文化事業費	732,000	607,793	▲ 124,207	各種文化事業
2 地域活動支援事業費	880,000	660,000	▲ 220,000	
1 町内活動支援事業費	480,000	420,000	▲ 60,000	各町内の新規事業および既存事業の拡充などに対する助成 根拠: @30,000円*14町内
2 団体活動支援事業費	400,000	240,000	▲ 160,000	協議会の趣旨にあった、団体および住民グループの新規事業 および既存事業の拡充などに対する助成 根拠: @40,000円*6団体
3 広報事業費	500,000	404,941	▲ 95,059	
広報活動事業費	250,000	168,288	▲ 81,712	広報石船印刷経費(63,814円)、PC環境維持管理経費 (24,828円)、インターネット利用経費(79,646円)
カラー印刷機管理費	250,000	236,653	▲ 13,347	印刷機リース料およびインク代
4 源内塾施設管理費	100,000	86,986	▲ 13,014	
施設管理費	100,000	86,986	▲ 13,014	「源内塾」にかかる光熱水費、消耗品費および軽微な修繕費等の管理費
5 まちづくり組織運営費	1,050,000	619,138	▲ 430,862	
1 組織管理費	850,000	619,138	▲ 230,862	報償費(別紙参照)
				294,500
				(403,000)
				研修費
				51,644
				(50,000)
				旅費
				0
				(10,000)
				消耗品費
11,366				
(105,000)				
会議費				
35,054				
(32,000)				
郵送費				
139,464				
(150,000)				
公民館保険料				
87,110				
(100,000)				
2 備品購入費	200,000	0	▲ 200,000	各種イベント用具など
6 基金積立	100,000	100,000	0	
1 地域振興事業	0	0	0	
2 安全安心対策事業	0	0	0	
3 健康福祉事業	0	0	0	
4 環境美化事業	0	0	0	
5 地域交流事業	0	0	0	
6 スポーツ事業	0	0	0	
7 文化事業	100,000	100,000	0	源内塾修繕費積立として(別紙積立金台帳参照)
8 広報事業	0	0	0	
7 予備費	405,000	0	▲ 405,000	
予備費	405,000	0	▲ 405,000	
合 計	5,127,000	3,448,736	▲ 1,234,388	

差引収支

収入合計	支出合計	差引収支
5,053,252	3,448,736	1,604,516

差引収支額は、次年度に繰り越しいたします。

監査報告書

令和元年度岩船まちづくり協議会の事業報告並びに収支決算、預金通帳及び資産について監査した結果、適正に処理、記載されていると認める。

令和 2年 4月 15日

監事

吉村 澄子 

監事

鈴木 祐一郎 

第3号議案

令和2年度 事業計画（案）について

令和2年度事業計画（案）について、別紙のとおり定めたいので、承認を求めます。

令和2年4月20日 提出
岩船まちづくり協議会
会長 五十嵐 誠

令和2年度 事業計画（案）

○ ちいき元気事業部 実施事業

基本方針	実施事業	実施期日	事業内容	備考
地域の宝を活用した魅力あるまちづくり	岩船港夏祭	8月2日 （日付は変更の可能性あり）	岩船港緑地公園を会場に、「岩船納涼カラオケ会」「岩船甚句大会」を開催し、また、会場を盛り上げるために「花火」の打ち上げも行い、各団体と連携しながら、岩船地域のPRに取り組みます。	「ちいき元気事業部」で検討します。
	学生支援事業	※未定	既存の事業（掲示板設置等）に代わり、新潟リハビリテーション大学、新潟看護医療専門学校村上校の学生の需要を満たす支援事業を検討していきます。	「ちいき元気事業部」で検討します。
	地域振興事業	※未定	新型肺炎の影響で今年中止となり、協議会も協力していた各種事業（漁協さかな祭等）に代わり、地域振興の効果を見込める事業を検討し、実施していきます。	「ちいき元気事業部」で検討します。
安全で安心に暮らせるまちづくり	安全安心対策事業	通年	地域の児童の安全や防犯意識向上を目的とした上町大通りへの防犯カメラ設置の他、地域の安全安心を考えた取組みを検討していきます。	「ちいき元気事業部」で検討します。
	「たんぽぽクラブ」の開催	小学校の春・夏・冬休みの期間	たんぽぽクラブとは、子育て中の保護者が「いわくす会館」に集い、子供と一緒に遊んだり、親同士が親睦を深めたりするサークルです。 岩船児童館の休館日に、子ども達の遊びの場・出会いの場および親同士の交流の場として、「いわくす会館」の会議室などを開放します。	開催案内を全世帯に回覧し、児童館や保育園にチラシを掲示するほか、取り組みの広報に努めます。
	「ちびっ子」プールの開設	7月～8月	「いわくす会館」に簡易プールを設置し、水遊びをしながら親子がふれあえる環境を提供し、子育てを応援します。	開催案内を全世帯に回覧し、児童館や保育園にチラシを掲示します。

	いわふね健康卓球部	通年	「卓球」を通じて、運動不足の解消や心身のリフレッシュを図り、地域住民の健康づくりに取り組みます。	「卓球を楽しむ会」と連携しながら実施します。
	健康福祉事業	通年	地域の健康福祉に資する取組みを検討して行きます。	「ちいき元気事業部」で検討します。
豊かな自然を大切にし、環境に優しいまちづくり	「お幕場広場」の清掃	※未定	グラウンドゴルフ大会などを開催している「岩船お幕場広場」を、地域住民が協力して清掃します。	各町内や各種団体に開催案内を送付します。
	環境美化事業	通年	地域の環境美化を考えた取組みを検討して行きます。	「ちいき元気事業部」で検討します。
地域の絆を大切にし、地域全体で支え合う、優しいまちづくり	ゆめのまちワクワク横丁	※未定	各団体と連携しながら、かつての岩船横新町市場通りの活気を思い出しながら、市場を会場に地域の人々が楽しめるようなイベント内容を検討していきます。	プロジェクトチームで検討します。
	(仮称)岩船中学校2年生「ふるさと講座」講師派遣事業	5月～10月	学校運営協議会、岩船まちづくり協議会が連携して取組み、中学校の総合的な学習の一環「ふるさと講座」の講師派遣等の協力をする事により、岩船の将来を担う人材を支援します。	「ちいき元気事業部」内でプロジェクトチームを作成し、検討します
地域の絆を大切にし、地域全体で支え合う、優しいまちづくり	小学生料理教室	12月	家庭教育の一環として岩船小学校の児童を対象に開催し、楽しく参加できるような内容を検討し、実施します。	「ちいき元気事業部」で検討します。
	郷育カレンダー作成事業	令和3年3月	岩船中学校区郷育会議、岩船地区青少年健全育成会および岩船まちづくり協議会が連携して取組み、地域の宝である子ども達を、地域全体で支援します。	「ちいき元気事業部」で検討します。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、例年通りのスケジュールで実施していない事業が一部あります。(お幕場広場清掃)、今後、以上の通り予定いたします他の事業についても、感染症拡大の収束が見込めない状況にあっては、事業にかかわる地域住民の安全を最優先に考慮する協議会会長の判断により、事業を中止・あるいは延期する場合があります。

令和2年度 事業計画（案）

○ スポーツ事業部 実施事業

基本方針	実施事業	実施期日	事業内容	備考
スポーツを通じ、住民がふれあい、親睦を深め、健康で元気なまちづくり	第39回 壮年ソフトボール大会	6月	30歳以上の住民を対象にして開催し、町内対抗戦で実施します。	代表者会議を開催
	第26回 熟年層グラウンドゴルフ大会	7月	45歳以上の住民を対象にして開催し、町内対抗戦で実施します。	代表者会議を開催
	第11回 岩船スポーツフェスティバル	8月	岩船中学校、岩船体育協議会と共催、また新潟リハビリテーション大学の協力を得ながら開催し、岩船中学校の生徒と地域住民が、「中学生対大人」の形式で対戦し、スポーツを通じて学生と住民の交流と、健康づくりを図ります。	調整会議を開催
	第63回 野球大会	8月	地域住民を対象に開催し、町内対抗戦で実施します。	代表者会議を開催
	第26回 熟年層ソフトボール大会	9月	40歳以上の住民を対象にして開催し、町内対抗戦で実施します。	代表者会議を開催
	第62回 バスケットボール大会	11月	地域住民を対象に開催し、町内対抗戦で実施します。	代表者会議を開催

※例年実施している女性グラウンドゴルフ大会（今年は30回目を予定していましたが）ですが、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、今年度は実施しないこととしました。他の事業も同様に、感染症拡大の収束が見込めない状況にあっては、事業にかかわる地域住民の安全を最優先に考慮する協議会会長の判断により、事業を中止する場合があります。

令和2年度 事業計画（案）

○ 文化事業部 実施事業

基本方針	実施事業	実施期日	事業内容	備考
地域の伝統を守り、文化・芸術にふれあい、心豊かなまちづくり	源内塾環境整備事業	5月	源内塾の利用シーズン前に、施設の点検を兼ねて大掃除を実施します。	文化事業部で実施
	芸能音楽祭	9月	岩船小学校を会場にし、敬老会と合同で開催します。地元保育園・小中学校・芸能団体を招き地域のお年寄りの方への敬意を表しながら、歌や踊り等のパフォーマンスを披露する催しです。	実行委員会を開催
	いわふね茶会	10月	源内塾・例年借用させていただく川崎邸の2会場でお茶を気軽に楽しんでもらう催しです。茶席を主催する各流派の皆様と連携しながら、事業内容について検討し実施します。	実行委員会を開催
	岩船地区文化祭	11月	例年は小学校展覧会と同時開催していましたが、事業実施場所の再検討をはじめ、より多くの住民が参加できるような方策を検討し、実施します。	実行委員会を開催
	だんご木づくり	令和3年 1月	商売繁盛、豊作祈願の小正月の行事である「だんごの木」飾りを作成し、いわくす会館に設置します。	文化事業部で検討
	源内塾利活用事業	通年	「源内塾」の活用を考えながら、毎月定例のお茶の間や定期開催のコンサート等の様々な事業を検討します。	文化事業部で検討

※今後、以上の通り予定いたします事業について、感染症拡大の収束が見込めない状況にあっては、事業にかかわる地域住民の安全を最優先に考慮する協議会会長の判断により、事業を中止する場合があります。

広報事業部 実施計画（案）

広報紙「石船（いわね）」作成事業

期 間	令和2年4月～令和3年3月
会 場	岩船地域コミュニティセンター いわくす会館
目 的	岩船の住民の皆さんに岩船地区の情報や魅力を発信します。
内 容	岩船地域の情報や魅力を発信していくために、広報紙「石船（いわね）」を定期的に発刊していきます。地域の行事やイベント、地域住民の方に取材等を行いながら、誰もが見て楽しめるような広報紙を作成していきます。
事業計画	※詳細な時期については広報事業部で検討します。
編集会議	1冊発行につきおよそ5～7回開催

第4号議案

令和2年度 収支予算（案）について

令和2年度収支予算について、別紙のとおり定めたいので、承認を求めます。

令和2年4月20日 提出
岩船まちづくり協議会
会長 五十嵐 誠

令和2年度 岩船まちづくり協議会 収支予算書（案）

収入の部

(単位:円)

区 分	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較 ①-②	説 明	
1 地域まちづくり交付金	3,460,000	3,461,000	▲ 1,000	令和2年度地域まちづくり交付金(人口割、行政区割、加算額)	
2 繰越金	1,604,516	801,419	803,097	令和元年度繰越金	
3 源内塾利用料	30,000	30,000	0	施設利用料および暖房使用料	
4 ちいき元気事業収入	77,000	352,000	▲ 275,000	岩船港夏祭花火打上協賛金	50,000
				ゆめのまちワクワク横丁出店料(@1,000*25件)	25,000
				小学生料理教室参加費(@200*10名)	2,000
5 文化事業収入	482,000	482,000	0	いわふね茶会チケット販売(@1,000*180名)	180,000
				文化祭地元商品販売	50,000
				源内塾活用事業	240,000
				いわふねのお茶の間参加費(@100*10名*12か月)	12,000
6 雑収入	484	581	▲ 97	預金利息など	
合 計	5,654,000	5,127,000	527,000		

31

支出の部

(単位:円)

区 分	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較 ①-②	説 明	
1 地域活性化事業費	2,055,000	2,092,000	▲ 37,000		
1 地域振興事業費	390,000	575,000	▲ 185,000	イベント、地域PR、産業振興事業	
2 安全安心対策事業費	300,000	50,000	250,000	防災、防犯、交通安全事業	
3 健康福祉事業費	50,000	50,000	0	健康福祉、子育て支援、青少年健全育成事業	
4 環境美化事業費	50,000	50,000	0	環境(景観)美化事業、ECO活動	
5 地域交流事業費	235,000	185,000	50,000	住民交流事業	
6 スポーツ事業費	385,000	450,000	▲ 65,000	各種スポーツ事業	
7 文化事業費	645,000	732,000	▲ 87,000	各種文化事業	
2 地域活動支援事業費	880,000	880,000	0		
1 町内活動支援事業費	480,000	480,000	0	各町内の新規事業および既存事業の拡充などに対する助成 根拠:@30,000円*16町内	
2 地域元気づくり支援事業	400,000	400,000	0	協議会の趣旨にあった、団体および住民グループの新規事業 および既存事業の拡充などに対する助成 根拠:@40,000円*10団体	
3 広報事業費	500,000	500,000	0		
広報活動事業費	250,000	250,000	0	広報石船印刷経費(125,000円)、PC環境維持管理経費 (40,000円)、インターネット利用経費(85,000円)	
カラー印刷機管理費	250,000	250,000	0	印刷機リース料およびインク代	
4 源内塾施設管理費	100,000	100,000	0		
施設管理費	100,000	100,000	0	「源内塾」にかかる光熱水費、消耗品費および軽微な修繕費 等の管理費	
5 まちづくり組織運営費	1,019,000	1,050,000	▲ 31,000		
1 組織管理費	819,000	850,000	▲ 31,000	報償費(参考資料参照)	372,000
					(403,000)
				研修費	50,000
					(50,000)
				旅費	10,000
					(10,000)
				消耗品費	105,000
					(105,000)
会議費	32,000				
	(32,000)				
郵送費	150,000				
	(150,000)				
公民館保険料	100,000				
	(100,000)				
2 備品購入費	200,000	200,000	0	各種イベント用具など	
6 基金積立	100,000	100,000	0		
1 地域振興事業	0	0	0		
2 安全安心対策事業	0	0	0		
3 健康福祉事業	0	0	0		
4 環境美化事業	0	0	0		
5 地域交流事業	0	0	0		
6 スポーツ事業	0	0	0		
7 文化事業	100,000	100,000	0	源内塾修繕費積立として	
8 広報事業	0	0	0		
7 予備費	1,000,000	405,000	595,000		
予備費	1,000,000	405,000	595,000		
合 計	5,654,000	5,127,000	527,000		

差引収支

(単位:円)

収入合計	支出合計	差引収支
5,654,000	5,654,000	0

第4号議案

第5号議案

岩船まちづくり協議会役員の一部改選について

岩船まちづくり協議会役員について、別紙のとおり承認を求めます。

令和2年4月20日 提出
岩船まちづくり協議会
会長 五十嵐 誠

令和2年度岩船まちづくり協議会 役員名簿(案)

以下の通り、役員の一部を改選いたします。

なお、残りの任期については協議会規約第10条の規定により、前任者の任期を引き継ぎます。

No	役職	氏名	町内名	備考
1	会長	五十嵐 誠	上町	ちいき元気事業部
2	副会長	内山 司	上町	文化事業部
3	副会長	亀岡 利和	横新町	スポーツ事業部
4	理事	星野 彰男	下大町	文化事業部
5	理事	松田 忠	上町	スポーツ事業部
6	理事	伴田 宏	八日市	ちいき元気事業部
7	理事	大野 裕明	三日市	ちいき元気事業部
8	理事	高野 圭介	八日市	広報事業部
9	理事	磯部 傑	横新町	スポーツ事業部
10	監事	吉村 澄子	中新町	文化事業部
11	監事	鈴木 裕一郎	上大町	広報事業部

(敬称略)

※上記役員の仕事は、平成31年4月1日から令和3年3月31日までになります。

(対照用)令和元年度岩船まちづくり協議会 役員名簿

No	役職	氏名	町内名	備考
1	会長	五十嵐 誠	上町	ちいき元気事業部
2	副会長	内山 司	上町	文化事業部
3	副会長	亀岡 利和	横新町	スポーツ事業部
4	理事	船山 三喜雄	横新町	文化事業部
5	理事	松田 忠	上町	スポーツ事業部
6	理事	伴田 宏	八日市	ちいき元気事業部
7	理事	大野 裕明	三日市	ちいき元気事業部
8	理事	高野 圭介	八日市	広報事業部
9	理事	磯部 傑	横新町	スポーツ事業部
10	監事	吉村 澄子	中新町	文化事業部
11	監事	鈴木 裕一郎	上大町	広報事業部

(敬称略)